

市報

うんなん

10

2017
No.155



B&G おろっこ☆尾原ダムアドベンチャーワールド

※B&G海洋センターは、「水辺の安全教室」を実施し、一人でも多くの子どもを水の事故から守る活動をしています。

- 2ページ 青少年海外派遣等交流事業
- 6ページ うんなん日和
- 10ページ 病院だより
- 14ページ わが家のHOPE
- 17ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



みんなであつまつりin KAKEYA さえずりの森
(6ページに記事掲載)

雲南市から

中高生派遣

日本(雲南市)→韓国(清道郡)

続いて雲南市からの派遣！中高生8人、引率6人が清道郡・ソウルを訪問しました！
8月6日(日)～10日(木)の4泊5日に体験が盛りだくさん！

歓迎会(レセプション)



韓国料理プルコギを堪能



セマウル時代村と一緒に宿泊



清道郡の伝統芸能「能楽」を体験



清道郡のCATVの取材に答える生徒



ソウル市内散策 (SMTOWN前)



モゲ中学校での学校紹介と合同英語授業



青少年海外派遣等交流事業

★海外で新たなチャレンジ★ さまざまなきっかけを胸に



韓国慶尚北道清道郡 中高生交流

雲南市では、子どもたちが海外の異なる文化や生活習慣を体感するとともに同世代との交流体験等を通じ、多様な価値観やグローバルな視点を身に付けることを目的に、清道郡(韓国)とリッチモンド市(アメリカ)との青少年海外派遣等交流事業を実施しています。本年度は、清道郡への派遣事業を実施し、中高生の皆さんがさまざまなチャレンジ、体験を行いました！

韓国からの

中学生受け入れ

韓国(清道郡)→日本(雲南市)

交流事業は、清道郡の中学生が雲南市を訪問する日程からスタートです！
中学生10人、引率者3人を迎え、さまざまな活動を行いました。

歓迎会(レセプション)



出雲大社見学



焼肉パーティー



浴衣試着・興出雲葡萄園見学



高校訪問(英語の授業と書道体験)



自分の可能性に
チャレンジ!

2017プラチナ未来人財育成塾@柏

8月3日(木)～8月7日(月)の5日間、千葉県柏市で開催された「2017プラチナ未来人財育成塾@柏」(主催:プラチナ構想ネットワーク)に、雲南市から4人の中学生が参加し、世界で活躍するリーダーの講演や全国の中学生との交流を通して、さまざまな学びを得ることができました。

No.01 トップリーダーの講演

宇宙飛行士の山崎直子さん、ノーベル物理学賞受賞者の梶田隆章さん、男子400mハードル日本記録保持者の為末大さんなど、計14人の各分野トップランナーによる講義を受けることができました。
質問時間も設けられ、参加した中学生からたくさんの質問が飛び交いました。



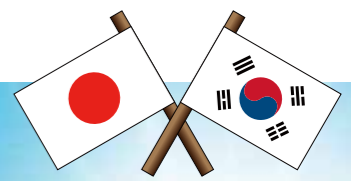
No.02 グループワーク

全国の中学生とグループを組み、講演に対する自分の感想や思いなどをまとめてお互いに発表しました。
大学生(メンター)や地元住民の方(シニアスタッフ)もグループに入り、参加者のサポートをしてくれました。



No.03 まち見学

持続可能で住みよいまち「スマートシティ」づくりを進めている「柏の葉」の町並みを見学しました。
エネルギーを活用する工夫、心地よく生活するためにデザインの工夫などを勉強しました。



参加した生徒の感想(抜粋)

木次中学校3年 郷原 鈴佳さん
今回の研修に参加して、コミュニケーションの大切さを学びました。参加した高校生の方は、韓国語や英語をとてと上手に話しておられてすごいなと思ったので、これをきっかけに、外国語の勉強に挑戦してみたいです。

木次中学校2年 佐藤 有華さん
韓国の知らなかったこともたくさん分かり、伝統も体験しながら楽しく学ぶことができました。言葉や文化が違っていても気持ちが伝わるのが分かったし、今後も韓国の友人と連絡を取り合い、もっと海外について知りたいです。

大東高等学校3年 糸川 未来さん
初めての海外でしたが、実際に行って、韓国の学生さんと交流したり伝統文化を体験したりして、知らないことを知るうちに韓国が大好きになりました。機会があれば、また行ってみたいと思います。

大東高等学校3年 佐藤 凧紗さん
学校訪問の際に、あたたかく迎え入れてくれて、日本語で「またね」と声をかけてくれた時は、本当に嬉しく思いました。また、英語という共通の言語を通じて、学生たちが分かり合うことができ、英語を習得することの必要性を実感しました。

三刀屋高等学校2年 堀江 菜々さん
とても緊張しましたが、他国の人との交流を通じて、日本との文化、習慣や教育方法の違いをたくさん知ることができ、日本の良さや改善した方がいいところを見つけることができました。こうした機会があれば、積極的に参加したいです。

三刀屋高等学校2年 森脇菜穂子さん
ホームステイや伝統文化の体験学習など、清道郡の魅力を知ることのできる有意義な時間を過ごすことができ、一日一日がとても楽しくて新鮮でした。貴重な体験ができたことをたいへん嬉しく思います。

三刀屋高等学校2年 藤原 七瀬さん
日本ではない違う文化を体験することができ、すべてのことが忘れられないものとなりました。コミュニケーションを取ることが大変でしたが、伝えることの大変さと楽しさを知ることができました。研修を通じて学んだことを生かしていきたいです。

三刀屋高等学校1年 深田 理子さん
コミュニケーションを取ることに不安を感じていましたが、積極的に話しかけることが肝心だということを実感しました。他の参加者に仲良くしてもらい、楽しい研修を経験することができ、今後さまざまな企画に参加したいと思います。

海潮中学校2年 大塚 花菜さん
講義ではいろいろな分野の先生から、いろいろなことを教えてもらえて、とてもためになりました。グループワークでは、グループのみんなと講義の感想や自分の考えなどが話せてよかったです。

吉田中学校2年 山田 理水さん
グループワークでは、全国から集まっているからこそ、いろいろな話や意見を聞くことができました。5日間、長いようでとても短く感じました。来年も応募しようと思います。

参加した生徒の感想(抜粋)

加茂中学校3年 土江 亮さん
「生まれ！未来のリーダーたち」という言葉を見て、「自分に何ができるのだろう」と思い、参加することにしました。僕はこのプラチナでの経験を中学校生活だけでなく、もっと先の将来にも生かしたいと思いました。

吉田中学校3年 多々納悠貴さん
5日間の講義で印象に残った言葉は、御手洗瑞子先生がおっしゃられた「新しいことは1人の夢から始まる」という言葉です。自分の夢で何かが始まり、結果、社会や地域に貢献できたら嬉しいです。

雲南市教育の魅力化

～市内3高校の教職員の学び合いから～

雲南市教育長 景山 明

8月17日(木)、教職員研修会が大谷大学教授(元京都市立堀川高校の校長)である荒瀬克己先生を迎えて三刀屋高校で開催されました。新学習指導要領で求められている探究型学習について市内3高校の教職員が共に学び合い、魅力ある高校づくりをすすめることを目的に開催されたこの研修会は、市内高校の先生方が一堂に会して開催されるという点でも他に類をみない取組でした。

▼参加者からは、

- ・ 今回のような議論のできる多くの時間と場を設定して欲しい。
- ・ 教師の取組を整理し、チームとして授業改善やカリキュラムマネジメントを進めたい。
- ・ 学校と市との連携がさらに必要。雲南市の子どもを雲南市で活躍する人材に育てるため、高校までを雲南市で過ごす流れを作るべき。
- ・ 地域の教育的な価値(演劇・音楽・郷土芸能等)を学校と市が積極的に認め・評価し、支援していくことが必要。

これにより、教育の魅力化に向けた市内3高校の先生方の共通理解が図られたこと、そして何よりも3校のつながりがこれまで以上に強固になったことは素晴らしい成果であったと思っています。

雲南市では「自立した社会性のある大人」をめざすキャリア教育を基本理念に、「夢」発見プログラムに基づく保・幼・小・中・高までの一貫した教育活動に取り組んでいます。今後は、保・幼・小・中と高校との校種を超えた教員同士のつながりを深め、より充実したキャリア教育にしたいと考えています。

こうした雲南市だからこそできる取組により、子どもたちが、それぞれの夢と希望を胸に18歳の春を迎えられるものと確信しており、教育委員会としても、こうした取組をフォローすることで教育施策の一層の充実を努めてまいりたいと考えております。

※1999年に「探究科」を設立し、探究科の1期生が卒業した2002年に国立大学への現役合格者を前年の6人から106人に増やしたという、にわかには信じられない出来事起こした高校であり「堀川の奇跡」として注目された。当時の校長を務めたのが荒瀬克己先生。



研修会の様子

8/19
8/20

中井精也 鉄道写真塾



木次線全線開通 80 周年記念事業の一環として鉄道写真家の中井精也さんによる鉄道写真塾を 8 月 19 日（土）、20 日（日）に雲州そばん伝統産業会館（奥出雲町）と雲南市役所、JR 木次線沿線で開催しました。写真塾には両日で写真愛好家など合わせて約 80 人が参加し、中井さんから鉄道写真を楽しむための知識や

カメラの特性を生かした写真表現の方法などについて学びました。また、JR 木次線沿線で行った現地研修では、中井さんは構図などについて参加者にアドバイスをしながら、列車の写真を撮影しました。



▲カメラについて説明する中井さん



▲現地研修の様子

中井精也さんが選ぶ木次線フォトコンテストの作品を募集しています。詳しくは、木次線全線開通 80 周年記念特設ホームページ (<http://kisuki-line.jp/1212>) をご覧ください。

8/22
8/23

おろちこ★尾原ダム アドベンチャーワールド



尾原ダム周辺の広大な敷地内での自然体験や水の大切さ、そして地元の食について学ぶため、うんなん元気っ子わくわく教室「おろちこ★尾原ダムアドベンチャーワールド」を開催し、市内小学 1 年生～6 年生の 26 人が参加しました。

ダム見学では、普段自分たちの飲んでいる水がどこから来ているのかなど、ダムがある理由などをとてもわかりやすく学ぶことができ、参加した子どもたちは一泊二日の宿泊体験の中で、雲南市のことを知る貴重な体験をすることができました。

1 日目は、だんだんファーム掛合でサラダほうれん草の水耕栽培やみどり工房（掛合町）での出荷作業について学びました。子どもたちは普段スーパーなどで見る野菜の出荷までの流れをととても興味深そうに見学しました。



▲だんだんファーム掛合見学の様子

また、尾原ダム湖面を利用したカヌーの体験も行われ、一人で遠くまで乗っていく子もいました。

夜は、地元の竹を使った竹筒ごはんづくり、おにぎりや焼き肉のたれを作り、バーベキューなどをして交流を深めました。

2 日目は、お世話になった宿泊施設周辺の清掃活動をし、尾原ダムについて学ぶダム見学を行いました。

うんなん日和

まちの話題を
紹介します



8/19

Bリーグ島根スサノオマジック バスケットボール教室 in 雲南



「島根スサノオマジック バスケットボール教室 in 雲南」が大東公園体育館で株式会社キラキラ雲南、NPO 法人 Yu-Gaku 加茂スポーツクラブの主催により開催されました。

ニックには市内中高生が 30 人参加し、選手から指導を受けました。

本教室には、今年 B リーグ 1 部へ昇格する島根スサノオマジックから佐藤公威選手、山本エドワード選手、栗松勇人ゼネラルマネージャーを招き、親子バスケットボール教室には市内の小学生と保護者 56 人、中高生向けクリ

ニックには市内中高生が 30 人参加し、選手から指導を受けました。親子バスケットボール教室では、親子一緒になって楽しめるメニューで選手たちと触れ合い、貴重な思い出づくりとなりました。

また、中高生向けクリニックでは、技術向上を視点に指導を受け、選手とコーチのアドバイスを真剣に聞き、取り組んでいました。



▲参加者の集合写真（親子バスケット教室）



▲山本選手から指導を受ける参加者

8/19

波多コミュニティ協議会×ONNAN 子育て応援会議 企画 みんなでなつまつり in KAKEYA さえずりの森



「みんなでなつまつり」が、掛合町波多の「さえずりの森」で行われました。これは、市内の子育て世代が、子育て環境やまちづくりの意見やアイデアを話し合う「ONNAN 子育て応援会議」のメンバーを中心に集まりの場づくりを実践しようと企画されたものです。

地元を代表して波多コミュニティ協議会の山中満寿夫会長が歓迎のあいさつをされた後、タイ舞踊やアフリカンダンスの披露、自然体験ワークショップなどの催しが行われ、市内外から集まった親子づれを楽しませました。



▲スウェーデンソーチワークショップ



▲タイ舞踊



▲水鉄砲づくり

9/3
⑨

加茂まちづくり協議会×UNNAN子育て応援会議 企画 ママじかん&お父さんと一緒に自然遊びin加茂



「ママじかん&お父さんと一緒に自然遊びin加茂」を加茂交流センターで開催し、加茂町を中心に市内外から約1,000人が来場しました。

このイベントは、加茂まちづくり協議会とUNNAN子育て応援会議が地域と子育て世代が交流する目的で共催し、子育て中のママやパパが癒されるブースや、加茂町の自然を使って子どもと遊べるブースを設けま

した。出店者は市内を中心に24店舗、小池美恵さんによる親子の足つぼマッサージのワークショップや高橋陽香さんによるサクソ演奏、ソプラノ歌手 錦織美香さんによるコンサートなど、盛りだくさんの内容で楽しい一日となりました。



▲親子で足つぼマッサージのワークショップ



▲サクソコンサート



▲コンサート



▲お父さんと一緒に！自然遊び



▲ママじかん会場

8/25
⑧

長年にわたり愛護活動にご尽力いただいています



道路、河川、海岸、公園などの公共土木施設をきれいにし、大切にすることを育てるとともに、公共土木施設における愛護活動に功績があった個人または団体を部門ごとに表彰する「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動」の県知事表彰があり、大東町の遠藤誠さん、ハートフルロードボランティア大木原（会長 小山保雄さん）、大東下分振興会（会長 錦織清さん）が受賞されました。この表彰は、長年にわたる道路愛護などの美化活動の功績が認められたためです。

受賞内容は次のとおりです

道路（市町村道を含む）・公園部門

- 遠藤 誠さん（大東町）
- ハートフルロードボランティア大木原（大東町）

河川・砂防部門

- 大東下分振興会（大東町）



▲（右から）遠藤さん、錦織会長、溝口知事、小山会長、安部幸治さん



▲溝口知事から表彰を受ける小山会長

9/3
⑨

さくらおろち湖トライアスロン大会



第2回さくらおろち湖トライアスロン大会が、さくらおろち湖ポート競技施設および周辺地域で開催されました。

この大会は、全国的に珍しいダム湖を活用した五輪基準のコース全長51.5km（水泳1.5km、自転車40km、マラソン10km）があり、初心者でも楽しめるコース

設定となっています。また、種目も「個人の部」に加え、2～3人で種目を分担する「リレーの部」も設定されており、県内外から234人が参加し、絶好のコンディションの中でダム湖や森林の魅力を体感しながら競われました。



▲ダム湖で懸命に泳ぐ選手たち



▲個人の部で優勝した安原 努さん（大阪府）

市長コラム

平和を願う思いを
大きなうねりに

8月上旬に長崎市で開催された第9回平和首長会議に出席し、9日の平和記念式典にも参列しました。この会議には本年8月現在、162の国から7417自治体が加盟しており、今回は34の国から170自治体等の参加がありました。雲南市は、平成17年に「平和を」の都市宣言をし、平成20年3月に永井隆博士誕生100周年を記念して平和首長会議に加入し、今回初めて出席しました。

第1回の開催は、昭和60年8月に広島市で開催され、以後4年毎に長崎市と交互に開催されています。

この度の会議は、「核兵器のない世界」の実現を目指して、2020年に向けて、今、私たちができること」を基調テーマに開催されました。

7月7日には国連本部において、国連加盟国の6割を超える122カ国の賛成多数によって「核兵器禁止条約」が採択されました。しかしながら核保有国は、そして世界唯一の被爆国である日本は参加していません。

かつて、ローマ帝国があまりに強大すぎて歯向かう国がなく200年間も戦争が起きなかつたので、この間を「Pax Romana」つまり「ローマの平和」と呼ばれています。しかし、戦争が起らなかっただけで、周辺国は逆らえず本場の平和ではありませんでした。

日本が核禁止条約に参加しなかったのは核保有国の庇護にあるからですが、それは「Pax Atomica」つまり「核兵器による平和」です。

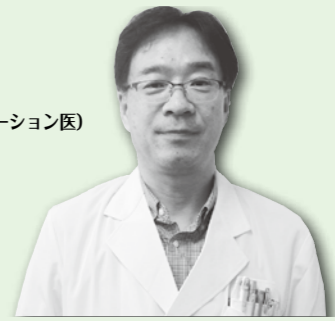
雲南市の「平和を」の都市宣言には、「世界平和の実現と核の廃絶に努めます」とうたわれていることからして、唯一の被爆国である日本が、できるだけ早く賛成することを、強く願っています。そのため、小さなまちの平和を願う思いを大きなうねりにしていかなければなりません。



▲上田市長（右）と三刀屋如己の会 陶山吉朗会長（中央）、速水市長（左）

雲南病院だより

新任医師紹介



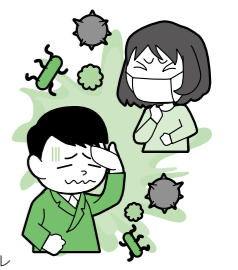
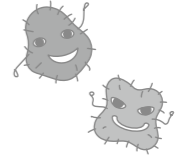
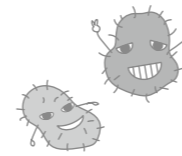
にし ひであき
西 英明 整形外科 統轄副院長

- 資格：・日本整形外科学会 (専門医・スポーツ医・リウマチ医・脊椎脊髄病医・運動器リハビリテーション医)
- ・日本リウマチ学会専門医
- ・日本リハビリテーション医学会 臨床認定医
- ・日本骨粗鬆症学会 認定医
- ・日本医師会 産業医・スポーツ医
- ・介護支援専門員 他

9月1日付けで、雲南市立病院 統轄副院長に就任いたしました。よろしくお願いいたします。

私は熊本県の出身で、大学入学を機に、島根県に came。昭和61年(1986年)に島根医科大学(現島根大学医学部)を卒業(5期生)し、同大学の整形外科に入局しました。その後大学医局の関連病院で勤務し、5年間埼玉県病院に赴任していた以外は、ずっと島根県で働いてきました。前任地の出雲市立総合医療センターには副院長として、9年5ヵ月在籍し、専門の整形外科診療以外に、リハビリテーション(主に運動器)も担当し、病院から在宅に向けての診療、支援にも従事してきました。また島根大学、岡山大学医学部の学生の地域実習、研修医の研修の責任者も兼任しており、若い人たちの教育にも携わってまいりました。このようなこれまでの経験を生かして、この雲南市立病院でも、診療以外に、地域医療支援の充実、人材の確保、育成に努め、新病院開院に向けて尽力したいと思います。また当病院の職員の一員として、この地域の皆様に愛される病院をめざして努力していく所存でございますので、よろしくご協力、ご鞭撻のほどお願いいたします。

ただ今全国で流行中！ RSウイルスって何者？



RSウイルスのRは(Respiration:呼吸の)という意味で、呼吸器系に感染するウイルスです。このウイルスは冬から春にかけて流行し乳児気道感染症の原因となるウイルスです。

RSウイルスは感染力が強く2歳ごろまでにほぼ100%の子どもがかかります。一度かかっても免疫が十分にできないので何度もかかりますが、くり返しかかることで免疫ができ、症状は軽くなります。

感染する経路は「飛沫感染」と「接触感染」です。

飛沫感染は、感染した人の咳やくしゃみで飛び散ったウイルスを吸い込むことで感染します。

接触感染は、鼻汁や痰などに含まれるウイルスが手や衣類、玩具などに付着し、4〜7時間程度は感染する可能性があります。最終的に鼻咽頭などの粘膜と接触し感染します。潜伏期間は2〜8日で、症状が出る前からも感染する

ことがあり、症状が消えてからも1〜3週間は感染するといわれています。

「症状」鼻水、咳、発熱などのかぜ症状があり、多くの場合1〜2週間で治ります。

「治療」RSウイルスには抗生物質が効かないので、水分補給・栄養を十分摂る・十分な睡眠をとって安静にして経過をみます。

「感染予防」感染者との接触や感染者の咳やくしゃみなどで飛び散ったウイルスが付着したおもちゃなど赤ちゃんと口に入れるものは清潔にしておいてください。

RSウイルスは消毒薬に弱いので、次亜塩素酸ナトリウム(ミルトンなど)、消毒用アルコール、イソジンなどが有効です。

今年8月に入ってRSウイルス感染症の報告数は増加し、本格的な流行となっておりますが、第33週(8/14〜8/20)の報告数は前週よりもさらに増加しました。今後、本格的な流行期間が9月以降も継続していくと予想されますので、注意が必要です。

検査技術科 係長 岩間修平



肺炎を予防して、健康寿命を延ばそう！

日本は、世界でも有数の長寿国となりました。そんな中で今注目されているのが、健康寿命という考え方です。健康寿命とは、介護などを必要とせず、健康でいられる期間のことで、健康寿命を延ばすためには認知症の予防や肺炎の予防が大切だと考えられています。

肺炎の悪循環

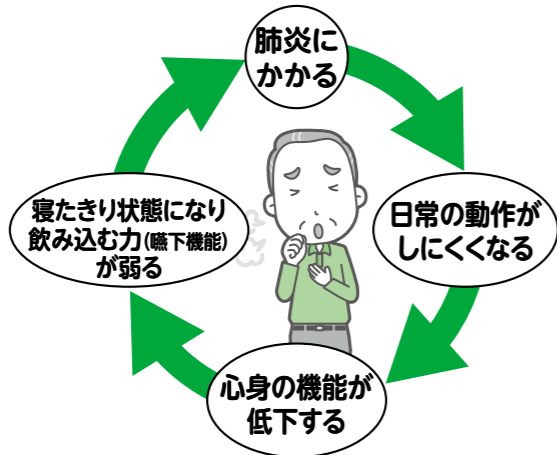
ではなぜ肺炎にかからないことが健康寿命を延ばすことにつながるのでしょうか。

肺炎は主な症状が風邪に似ているため、風邪をこじらせたものと思われがちですが、風邪と肺炎は違います。

肺炎とは、気道の奥にある気管支の、さらに奥にある肺胞で炎症が起きた病態のことです。

そのため回復には時間がかかり、高齢者の場合、日ごろ元気だった方が寝たきり状態になってしまったりがあります。

また、無事に治癒しても体力が落ち、より肺炎にかかりやすくなり、何度も肺炎を繰り返すうちに次のような「肺炎の悪循環」に陥り、全身が弱ってしまうことが健康寿命を損なう原因になります。



肺炎球菌とは

肺炎は死亡原因の第4位に位置しており、その一番の原因は肺炎球菌です。肺炎球菌は市中感染症(通常の社会生活を送っていてもかかる感染症)の原因となる、主な細菌です。

感染リスクが高いのは？

肺炎球菌による感染症にかかりやすいのは、年齢的に免疫が未発達な5歳未満(特に2歳未満)と高齢者です。高齢者は加齢と共に免疫を司る細胞の数が減少するため、免疫力が低下します。

特に次のような方は、重症化しやすいので注意が必要です。

- ◆糖尿病・心疾患・呼吸器疾患・腎不全などと診断された方
- ◆免疫力が低下している方
- ◆たばこを吸っている方

ワクチンによる予防

肺炎球菌には90種類を超える型があり、ワクチンによる予防が奨励されています。小児は既に定期接種化されていますが、65歳以上の高齢者は平成26年から定期接種となりました。



肺炎球菌ワクチンは現在2種類あり、そのうち23種の型に対応する「ニューモバックス」が公費助成の対象となっています。この23種の型が成人の重症肺炎球菌感染症の約7割を占めるため相当な効果が期待できます。

もう一種類「プレベナー」というワクチンもあり、異なる型に対応している

ているので、近年両方を接種した方が良いという考え方になってきていますが、「プレベナー」は公費対象になっておらず接種する場合は自費となります。

また、同時に接種することはできませんので接種のタイミングは医師と相談してください。

早めのワクチン接種

高齢者を対象とした肺炎球菌の定期接種は対象年齢が各年度で決まっています。一度確認してみてください。

また、肺炎と聞くと冬にかかると思いき、冬になるまで待つ接種しようと考えている方もあるかと思いますが、肺炎球菌感染症は季節を問いませんので、対象年齢になったら早めの接種をおすすめします。冬にはインフルエンザワクチンの接種もありますので、タイミングを逃してしまつ可能性があります。また、寒くなつてからでは家から出にくくなつてしまいます。

はやめの確認を！



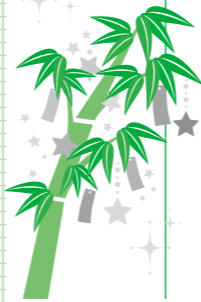
薬剤科 科長 後藤真由美



7月31日から8月16日の間、大東高校生が院内ボランティア活動に参加しました。病院ボランティア「てっぺん」の方々から指導を受け、七夕飾り、正面玄関での車いす介助を真剣に行っていました。また、ボランティア活動を通じて、患者さんや地域住民の方々と交流を行い、楽しむ姿が印象的でした。今回の経験が、地域社会の中での自分の役割を考える上で、役立てば幸いです。



大東高校ボランティア活動



院内サロンふれ愛♥

10. 11. 12月の開催日(毎月第2・第4金曜日)

10月13日(金)・27日(金)

11月10日(金)・24日(金)

12月8日(金)・22日(金)

時間: 13時30分~15時30分

場所: 市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

院内サロンとは:
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 市立病院 保健推進課 ☎0854-43-3602

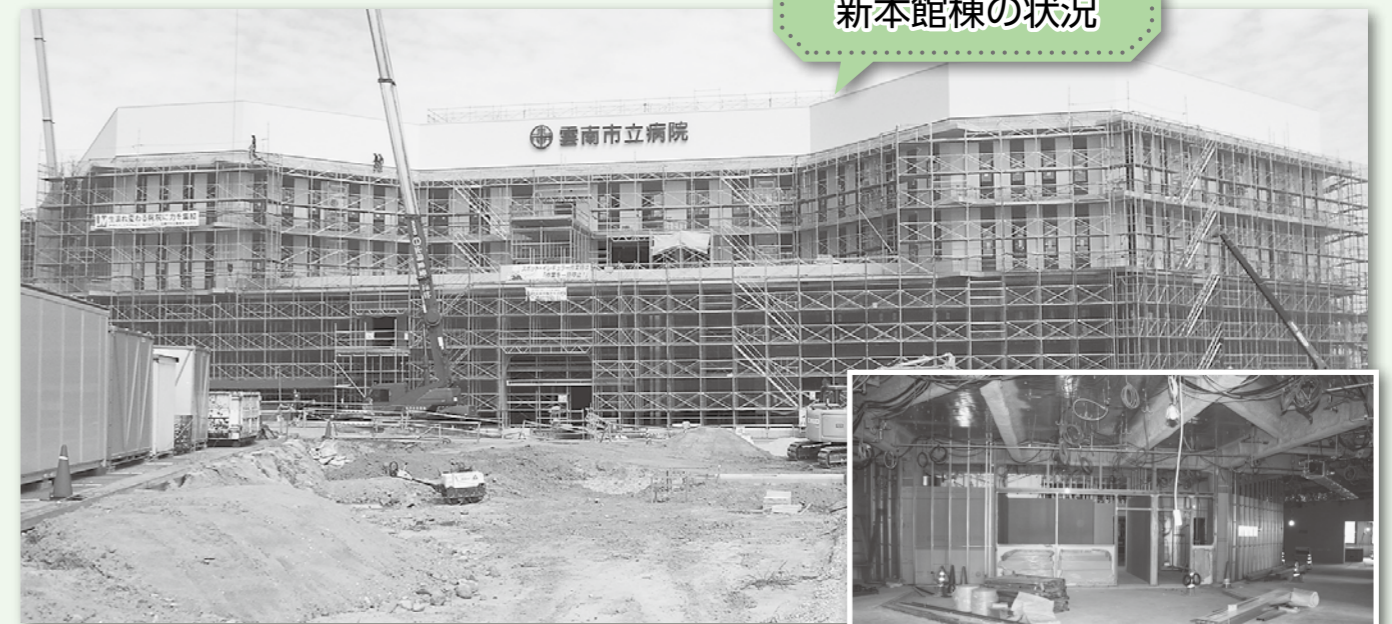
病院建設の状況について

新本館の建設工事では、平成28年度中に鉄骨建方が完了し、その後、各階層の床となる床板工事、外壁設置工事を進めました。平成29年8月末で外壁工事が完了し、工事に伴う足場の撤去が完了すると新本館の全容が現れます。現在は、今年の3月から始めている内装工事を行っています。

また、新本館へ供給するエネルギーおよび関連機器を納める新エネルギー棟は完成し、現在は既存棟の中で今後も活用を予定している南棟と東棟をつなぐ接続棟の工事を進めています。

新本館棟の正面へ設置する駐車場は、表土の剥ぎ取りを開始し、157台を収容できるように整備を進めています。

新本館棟の状況



内装工事の状況(ナースステーション)



駐車場整備の状況

完成

新エネルギー棟



接続棟の状況



まめなかね～うんなん健康都市宣言について～

出雲地方では、「まめなかね」という言葉を「元気ですか?」と声かけするときに使っていますが、雲南市ではこの「まめなかね」を用いて、平成26年11月にうんなん健康都市宣言を行いました。

ま なびます 生涯続ける 健康づくり

…健康は充実した人生を送るうえでとても重要です。栄養や運動、休養など健康づくりについて、生涯学び実践していきましょう!

め ぎします 旬を味わう 地産地消

…毎日の食事に雲南市産の安全・安心で、四季折々の旬な食材をできるだけ多く取り入れ、バランスのよい食事をめぎしましょう! 美味しく食べるために、よく噛んで食べましょう!

な くします 一人でくよくよ 悩むこと

…心配事を一人で抱えてくよくよ悩むことは、心だけではなく身体にとっても良いことではありません。悩み事は誰かに相談していませんか?

また、悩んでいる人に声をかけることも大切です!

か なえます 無理せずできる 運動習慣

…自分に合った運動を見つけ、無理をしないで続けていきましょう!

ね がいます 地域で育む 健康長寿

…お互いに声をかけ合うなど、地域をあげて健康づくりに取り組みましょう!

皆さん、「まめなかね」と覚えて、家庭や地域でお互い声をかけ合いながら、健康づくりをすすめ、誰もが生涯健康でいきいきと暮らせるまちを実現しましょう! 詳しくは・・・

[うんなん健康都市宣言](#)

[検索](#)



骨を強くする。といえばカルシウムです。その摂取源には、牛乳やヨーグルトなどの乳製品、小魚、緑の野菜などがあります。しかし、それだけでは骨は強くなりません。それを知っていましたか?

カルシウムを骨に変える「ビタミンD」

「骨」を強く丈夫に保ち続ける食事のコツについてお伝えします。

食・栄養の情報も発信していきます!

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!



日光を浴びると作られる「ビタミンD」

実は、カルシウムと共に骨を作る重要な役割をもつ栄養素があります。それは「ビタミンD」です。ビタミンDは、腸の中にあるカルシウムの吸収を促進する役割があり、不足しているとせっかくのカルシウムが骨にならず体から出てしまします。ビタミンDを多く含む、サケ、サンマなどの魚類や干しいたけ、まいたけなどのきのこ類を上手に食事に取り入れることが大切です。

また、日光を浴びることで、体内(皮膚下)でビタミンDを作ることができます。ビタミンDは、「おひさまビタミン」とも呼ばれ、体内で合成できる栄養素なのです。食事で不足したビタミンDを日なたぼっこで補ってもよいですね。

ところで、丈夫な骨づくりには骨を適度に刺激する身体活動も重要です。天候のよい日に適度からだを動かせば「運動の効果」と「ビタミンDの合成」で一石二鳥の骨づくり効果が得られるのです!

強く丈夫な骨づくりのコツ(骨)はコソコソ毎日続けることです。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

わが家のHOPE 10月で満1歳 おめでとう



渡部貴宏さん・千里さんのお子さん
かいと 楓翔ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成28年10月12日生まれ
お誕生日おめでとう☆ いつも笑顔がキュートなかいちゃん♡ お兄ちゃんと仲良く、元気に大きくなあれ!



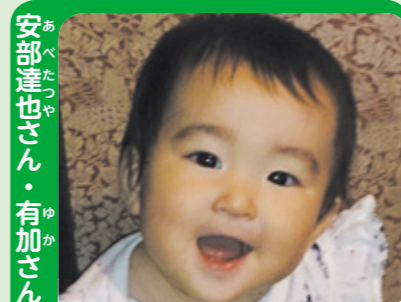
石崎正樹さん・典子さんのお子さん
てんと 天都ちゃん (掛合町入間)
平成28年10月7日生まれ
優しい笑顔とかわいい仕草♡ いつもみんなにハッピー&スマイルをありがとう♡



藤原直城さん・舞さんのお子さん
けんしん 健心ちゃん (木次町下熊谷)
平成28年10月5日生まれ
誕生日おめでとう^ ^ これからも元気いっぱい、笑顔いっぱいわが家のアイドルでいてね☆



竹内翼さん・香織さんのお子さん
みく 美玖ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成28年10月19日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡ お兄ちゃんと仲よく元気に大きくなってね!



安部達也さん・有加さんのお子さん
ことね 琴音ちゃん (木次町東日登)
平成28年10月16日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡ いつも笑顔の琴音ちゃん♡ 元気にすくすく大きくなってね!



別所竜也さん・百里さんのお子さん
かく 岳ちゃん (三刀屋町殿河内)
平成28年10月15日生まれ
がく、1歳のお誕生日おめでとう♡ 姉兄と仲良く、元気で強く優しい男の子になあれ!



三木研吾さん・恵理さんのお子さん
りか 梨花ちゃん (大東町新庄)
平成28年10月28日生まれ
可愛い仕草で みんなが笑顔になれるよ♡ のびのび大きくなあれ!



内田正明さん・美織さんのお子さん
りひと 理人ちゃん (加茂町岩倉)
平成28年10月20日生まれ
1歳の誕生日おめでとう☆ この1年でとても大きくなったね♡ 元気でやさしい子に育ってね♡



錦織秀行さん・美香さんのお子さん
あずさ 杏彩ちゃん (大東町大ケ谷)
平成28年10月19日生まれ
わが家のアイドルあずちゃん♡ これからも元気いっぱい、すくすく大きくなってね!

11月で満1歳(平成28年11月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで10月2日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

大人チャレンジ!

～地域自主組織のチャレンジを紹介します!～

雲南市内に30ある地域自主組織は、交流センターを活動拠点として、地域づくり・地域福祉・生涯学習など、課題解決に向けたさまざまな活動を行っています。その次世代を担うひとづくりも重要な課題の一つです。

そこで、8月26日～27日にかけて、雲南市地域自主組織連絡協議会の次世代育成研修として、これから地域づくりに関わっていく若い世代を対象に、愛媛県西予市と内子町での地域づくりの取り組みについて視察研修を行いました。

☆参加者からの感想

- ・視察で学んだことを持ち帰って、自分の仕事にも生かしていきたい。
- ・地域の課題に対して、危機感をもって真剣に取り組んでおられる様子を実際に見ることができてよかった。
- ・世代を超えて、一緒に活動することが大切だと感じた。
- ・普段顔を合わせない人たちと話すことができてよかった。

地域づくりに真剣に取り組む様子に触れ、刺激を受けた2日間でした!



西予市「遊子川公民館」で住民組織の取り組みについて説明を受ける様子



内子町で街並み保存地区を見学

「雲南市チャレンジサイト (大人チャレンジ)」では、地域自主組織のさまざまな活動を紹介しています。

<http://www.co-unnan.jp/ch-otona.php>



市役所からのお知らせ

Information from the UNNAN city

おめでとーごいこます

◎地方自治法施行70周年記念
監査事務功労者総務大臣表彰
多年にわたり監査委員として監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献された功績により
谷戸 邦夫さん(三刀屋町)

◎山陰水墨画協会作品展県知事賞
杉原 精訓さん(木次町)

ありがとうございました

雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

雲南市

- ふるさと納税
- 三木 善弘さん(鳥取県鳥取市)
 - 横内 道広さん(大阪府岸和田市)
 - 陣内 良太さん(大阪府高石市)
 - 家塚 昭年さん(兵庫県西宮市)
 - 本田 千穂さん(岡山市)

スポーツ推進委員を ご存知ですか?

☎0854-40-1073

市には、スポーツの推進のために、主に軽スポーツやニユースポーツの実技指導や助言を行うスポーツ推進委員が各町にあります。

自治会や地域、PTA等さまざまな団体で軽スポーツを試してみたい、レクリエーションで取り組んでみたいなどの要望がありましたら、ぜひスポーツ推進委員にお声掛けください。

雲南市スポーツ推進委員協議会

- 会長 妹尾 幸二
副会長 山崎 清夫
大東町幹事 安達 隆夫
加茂町幹事 星野 邦男
木次町幹事 嘉本 伸一

【問い合わせ先】

三刀屋町幹事 高尾 靖之
吉田・掛合町幹事 大谷 吾郎
社会教育課

☎0854-40-1073

ヒアリに注意してください

☎0854-40-1033

ヒアリは南米出身の小さなアリです。これまで日本では見つかっていませんでしたが、6～7月の間に、茨城、東京、神奈川、愛知、兵庫、大阪で見つかりました。外国からきたコンテナの中や、港の近くで確認されています。

見分け方

- ・赤茶色でツヤツヤしている。
- ・いろいろな大きさのアリが混じっている。(2.5～6.0mm)
- ・土で塚を作って集団で暮らしている。

■ヒアリに刺されたら

「熱い」と感じるような激しい痛みがあります。少しでも異常を感じたらすぐに近くの病院を受診してください。



Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは、ダニエルです。

便利で恵まれた場所に住む私はほとんど自転車で移動しています。下熊谷から大東や加茂までは約7kmしか離れていなくて、スーパーまで5分、職場まで7分という短距離です。

自転車に乗るといいことがたくさんあります。「ブリティッシュ・メディカル・ジャーナル」というイギリスの医学雑誌に掲載された研究によると全体的に車や公共交通だけで通勤する人より自転車通勤する人のほうが死亡する確率が41%低いのです。さらに、心臓病にかかる確率が46%、癌になる確率が45%低いのです。このデータは25万人を調査した結果です。

うん、なんでしょ

しかし、イギリスに比べて日本は自転車通勤の割合がより高く、18%の学生、9%の社会人が自転車を利用して通っていますが、なぜ社会人になると割合が半分になるのかが気になります。調査はないですが、おそらくは運転免許取得と職場までの距離が関係しているでしょう。

僕はよく中高生が自転車通学しているのを見かけます。市役所も自転車通勤をしている職員も割合として少なくはないと思います。面積が広い雲南市では自転車通勤は無理だなどと思いがちですが、短距離だったら通勤や買い物はやってみれば簡単にできます。しかも自転車は乗って楽しくて、車よりお金がかからず、地球に優しいです。皆さんも通勤や買い物を自転車でやってみませんか?

近年、自転車で通勤する人が多くなっています ▶



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**臓器移植普及推進月間
骨髄バンク推進月間**

しまねまごころバンク

☎0853・22・2556

10月は臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間、10月10日は目の愛護デーです。※移植医療は、医療者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意による提供から成り立っています。「提供したくない」「どちらか一人ひとりの平等で大切な意思です。大切な意思を表示し、ご家族で話し合ってみましょう。



しまねまごころバンク
マスコットキャラクター
まごころば

今月の税金

- 市県民税(第3期)
- 国民健康保険料(第4期)
- 後期高齢者医療保険料(第4期)

納期限は10月31日(火)です。

**市政懇談会への参加
ありがとうございました**

情報政策課

☎0854・40・1015

今年度の市政懇談会は、7月24日(月)から8月10日(木)にかけて市内6会場で開催し、484人の市民の皆さんに参加いただきました。

参加いただいた皆さんからの貴重なご意見は、各種施策の参考にさせていただきます。

なお、市政懇談会の報告書は、まとまり次第、各地域自主組織および自治会へ送付します。

併せて、各総合センターで縦覧できるようにするとともに、市ホームページにも掲載します。

就業構造基本調査

情報政策課

☎0854・40・1015

総務省統計局(島根県・雲南市)では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に

基づき実施する国の重要な統計調査です。

皆さんにより便利に回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することが可能となっています。9月下旬から、対象世帯に調査員が伺いますので調査の趣旨をご理解いただき、回答をお願いします。

保育を必要とする理由の変更

子ども政策課

☎0854・40・1044

保育所・認定こども園(保育所部分)は、就労等で家庭でお子さんを保育することができない場合に利用することができます。

また、家庭で保育ができない(保育所等での保育を必要とする)理由によって、保育所を利用する時間が決まります。

就労時間が変わった、育児休業を取得した、求職活動を始めた等の保育を必要とする理由が変わる場合は、速やかに変更手続きをしていただき、保育を必要とする理由に合った保育所利用をしていただきます。

なお、保育を必要とする理

由に虚偽や保育を必要とする理由が無くなった場合は退所していただくこととなります。

保育を必要とする理由の変更は、各総合センター市民福祉課または子ども政策課へ問い合わせください。

10月は里親月間です

里親になりませんか

子ども家庭支援課

☎0854・40・1067

子どもたちに家庭のぬくもりを

さまざまな事情により家族と一緒に生活することができない子どもたちがいます。里親とはこうした子どもたちを自分の家へ迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。長期の養育だけでなく、月に1〜2回程度、主に土日や長期休み中に数日間といった短期間の家庭生活体験をさせていただきます。ただける方も求めています。

【申し込み・問い合わせ先】

出雲児童相談所

☎0853・21・0007

◆提出していただく書類等

必要な書類については、事前に相談してください。

- 貸付申請書
- 戸籍および住民票の写し
- 島根県税の納税証明書
- 前年の収入額が確認できる書類(児童扶養手当証書の写しの提出をもって代えることができます)
- 修学修業先(技能習得先)調書
- 修学、修業のために必要な金額の分かる参考資料
- 口座振替申出書

※の用紙は子ども家庭支援課に備え付けています。

【予約貸付申請期間】

8月から平成30年2月末日まで

【注意】

独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金など、他制度による奨学金の貸与を受ける方は、児童の進学等を対象とする資金の対象となりません。

【申し込み・問い合わせ先】

子ども家庭支援課

☎0854・40・1067

島根県青少年家庭課母子福祉グループ
☎0855・22・6688

6689

**高齢者虐待を防止
しましょう**

地域包括支援センター

☎0854・40・1043

○身体的虐待…たたく、つねる、殴る、蹴るなど

○心理的虐待…暴言、無視など

○介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)…食事を与えない、入浴させない、必要な介護や世話をしないなど

○経済的虐待…日常生活に必要なお金を渡さない、使わせないなど

○性的虐待…性的な嫌がらせ、わいせつ行為など

○こんなことも「虐待」です!

○行動を制限するため、鍵をかけて部屋に閉じ込める

○年金や預貯金を勝手に使う

○他の家族が高齢者に虐待をしていることを放置する

○排泄の失敗や介助のために、下半身を裸や下着のままに放置する

○虐待かな?と思ったら…

まずは、連絡・相談してください。虐待が起こっている、高齢者、家族に「虐待を受けている」「虐待をしている」という自覚がないことも

あります。早期に発見することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。連絡・相談された方の情報が漏れることはありません。

介護を抱え込んでいませんか?

高齢者虐待を未然に防止するには、高齢者自身の悩みや家族の介護上の不安・不満等を解消、軽減することが大切です。介護は長期にわたることも多く、サービスの利用や専門機関を活用して高齢者、家族ともに無理なく生活しましょう。

地域包括支援センターでは、認知症や介護に関する相談も受け付けています。お気軽に相談ください。

認知症や介護に関する相談
地域包括支援センター

☎0854・40・1043

(8時30分から17時15分まで)

高齢者虐待相談専用ダイヤル

☎0854・40・1066

(24時間対応)

※地域包括支援センターの職員が相談を受けます

母子父子寡婦福祉資金

金し予約貸付受付中

子ども家庭支援課

☎0854・40・1067

母子および父子ならびに寡

母

子

お

よ

び

父

子

なら

び

に

寡

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

平成29年度コミュニティ助成事業

三刀屋総合センター自治振興課
☎0854-45-2111

宝くじ助成金を活用して中野の里づくり委員会にコミュニティ防災備品を整備しました。地域自主組織の防災活動の充実・強化に役立っています。

【事業内容】
・コミュニティ防災備品整備（物置、非常用トイレ、毛布、投光器、発電機、トランシーバー、かまどセット、救助用具セット、リヤカー、担架、テント、避難所用マップほか）
※コミュニティ助成事業とは

毎月第3日曜日は
うなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

10月15日

社会教育課 ☎0854-40-1073

斐伊川流域住民交流会
参加者募集

林業畜産課
☎0854-40-1050

斐伊川流域の上下流自治体（松江市・出雲市・安来市・雲南市・飯南町・奥出雲町）が森をみんなで守ってゆくことの大切さを普及啓発するため、掛合町波多田上地内で斐伊川流域の皆さんと住民交流会を行います。

当日は植樹体験と組子細工制作による交流イベントを予定しています。

また、昼食も用意していますので、皆さんの申し込みをお待ちしています。

【日時】
11月5日(日)
9時から15時まで

【場所】
波多交流センター

【参加費】 無料

【申込締切】
10月13日(金)まで

【申し込み・問い合わせ先】
林業畜産課
☎0854-40-1050

住まいに関する主な助成紹介

建築住宅課 ☎0854-40-1065

住まいを**改修(耐震)**したい方

耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事に対して助成を行います。

- ・耐震診断費の90% (上限6万円)
- ・補強計画(設計)費の50% (上限20万円)
- ・改修工事費の23% (上限80万円)
- ・解体工事費の23% (上限40万円)

上乗せ助成

【対象住宅】 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅
【条件】
○工事は、市内に本社を有する法人または個人事業者の施工に限ります。
○事前の申請が必要です。

住まいを**リフォーム**したい方

住宅の改修工事に対して助成を行います。

- ・耐震補強計画助成額の1/2 (上限10万円)
- ・耐震改修工事費助成額の1/2 (上限20万円)
- ・県の「バリアフリーリフォーム助成」への上乗せ助成
- ・下水道施設接続工事への助成10万円
- ・エコ住宅改修工事費の1/5 (上限20万円)
- ・エコ住宅設備工事費の1/5 (上限10万円)

住まいを**取得**したい方

宅地購入

市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に宅地購入費に対して補助金を交付します。

宅地購入価格の1/10 (上限50万円)

【条件】
○民間売買によって購入した市内の住宅地で
・住宅を新築するために住宅地を購入する場合
・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合
○住宅地の購入費が100万円以上
○平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

宅地貸付

子育て世帯に住宅地を25年間有償貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

【対象住宅地】

- ・下熊谷西住宅団地 (木次町) 7区画
- ・吉田住宅団地 (吉田町) 1区画

【条件】

- ・自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯
- ・貸付地を借りてから2年以内に住宅を建築できる方
- ・年間所得が200万円以上ある方
- ・満20歳以上60歳未満の方
- ・賃貸借契約が確実に履行できる方

子育て世帯

夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯

新築住宅に対する雲南市独自の固定資産税の課税免除もあります!

【問】 税務課 ☎0854-40-1034

市内に新築住宅を取得する際に**3～7年間**の課税免除を受けることができます。

UIターン者へは空き家改修助成もあります!

【問】 うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

改修工事の1/2 (上限50万円)

※子育て世帯は上限100万円

空き家物件はこちらから

ほっこり雲南 空き家 検索 で検索。

(二財)自治総合センターが宝くじの普及広報を目的に、宝くじの受託事業収入を財源として、地域自主組織等のコミュニティ組織が行う事業や活動に必要な施設や設備の整備等に対して行う助成です。



戦没者等のご遺族の皆さんへ

市民生活課
☎0854-40-1031

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金(第十回特別弔慰金)の請求については、平成27年4月1日から既に各総合センター市民福祉課で受け付けを開始しています。まだ請求されていない方は、早めに手続きをお願いします。

【支給対象者】

平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族一人に支給されます。

【支給の順番】

- 戦没者等の死亡当時のご遺族で
- (1)平成27年4月1日までに援護法による弔慰金の受給権を取得した方
 - (2)戦没者等の子
 - (3)戦没者等の①父母②孫③祖母④兄弟姉妹
- ※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかどう

毎月19日は**食育の日**

10月19日

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

かにより、順番が入れ替わります。

(4)上記(1)から(3)以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

【支給内容】
額面25万円、5年償還の記名国債

【請求期間】

平成30年4月2日まで(請求期間を過ぎると第十回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。)

【請求窓口】

各総合センター市民福祉課 または市民生活課

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

総合対策交付金事業
(ワイヤーメッシュ設置
事業)設置集落募集

☎0854-40-1050

林業畜産課
農作物をイノシシ等の有害
獣による被害から守るため、
国の鳥獣被害防止総合対策交
付金事業を活用し、ワイヤー
メッシュの設置事業を実施し
ます。

【事業内容】

雲南市鳥獣被害対策協議会
でワイヤーメッシュを一括購
入し、設置を希望される集落
が自力で設置、長期にわたり
維持・管理をしていただく事
業です。

【事業実施の前提条件】

・事業申請および設置は集落
単位

・1集落当りの受益農家は必
ず3戸以上

・受益農家が営農できなくな
った場合は、必ず集落で農
作物の作付を継続すること

【設置集落の選定方法】

申請件数が多数の場合は、
被害状況等を勘案し、設置集
落を選定します。

【申込方法】

電話で集落名、代表者氏名、
連絡先を連絡してください。

**屋外に看板やポスター
を設置する皆さんへ**

都市計画課

☎0854-40-1064

島根県では良好な景観の形
成等を目的に屋外広告物条例
を定め、各市町村で設置許可
や違反広告物対策を行うな
ど、必要な規制・誘導を行っ
ています。

これから屋外に看板やポス
ターを設置される場合は、次の
要点を参考に、屋外広告物の適
正な設置に協力をお願いします。

また、既に設置されている
場合も、次の要点を参考に自
己点検を行い、屋外広告物の
適正化に努めていただきます
ようお願いいたします。

◆屋外広告物条例要点

(1)屋外広告物を設置するには
事前に市町村長の許可が必
要です。

(2)屋外広告物の種類に応じて
面積や高さなどについての
基準があります。

(3)著しく破損したものや倒壊
のおそれがある屋外広告物
は設置できません。

(4)屋外広告物設置工事の発注
は島根県知事登録済みの屋
外広告業者に行いましょう。

後日、申込集落を対象に事業
説明会を実施します。

【申込締切】10月13日(金)

**市営・県営住宅の
入居者募集**

建築住宅課

☎0854-40-1065

**◆市営住宅空家入居者
【募集期間】**

10月5日(木)から10月13日(金)
17時締切

【募集団地】

10月1日に市ホームページ
および島根県住宅供給公社ホ
ームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定し
ます。

**◆県営住宅空家入居者
【募集期間】**

随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホーム
ページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定
します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備
える申込用紙に所定の事項
を記入し、必要な書類等(住
民票・所得課税証明書等)
を確認のうえ、直接提出し
てください。

**◆公定住促進賃貸住宅(グ
ランデ・ベルポート等)空
家入居者**

【募集期間】 随時募集

市ホームページおよび島根
県住宅供給公社ホームページ
に随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所にお問い合わせ
してください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から19時まで(土・
日・祝日は除く)

☎0854-47-7151

**かけ地近接等
危険住宅移転事業**

建築住宅課

☎0854-40-1065

かけ地および地すべり等で
住宅の移転をお考えの方は、
建築住宅課へ相談ください。
危険住宅の除却および新た
に建設する住宅(購入含む)
に要する経費に対して補助金
を交付します。

【対象住宅】

・勾配が30度以上で、高さが
2mを超えるがけに近接し
ている住宅(図参照)

【対象住宅】

・かけ付近の建築物を制限す
る条例制定日(昭和35年10

国民健康保険被保険者証の更新

☎市民生活課 0854-40-1031

10月1日に国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します。新しい保険証は、世帯ごとに
特定記録郵便で9月15日(金)に発送しました。
保険証の色は、現在使っておられる保険証と同様で、一般被保険者分が「ふじ色」、退職被保
険者分が「オレンジ色」です。10月1日以降医療機関にかかるときはこの保険証を使用ください。
(新しい保険証は交付年月日が平成29年10月1日となっています。)

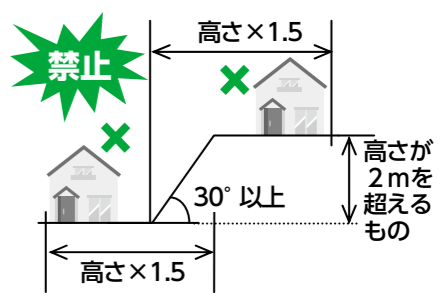
<保険証の有効期限>

新しい保険証の有効期限は、国民健康保険の広域化により島根県内で事務を統一するため、平
成30年7月31日までとします。
次に該当される方は早めの有効期限となりますので注意してください。

該当される方	有効期限
退職被保険者(オレンジ色の保険証の方)で平成29年10月から翌年7月1日までに65歳になられる方	65歳になられる誕生日の属する月の月末。(1日生まれの場合は前月末) 有効期限以降の保険証は、期限が近付きましたら送付します。
平成29年10月から翌年7月31日までに75歳になられる方	75歳になられる誕生日の前日。(誕生日以降は後期高齢者医療保険の対象です。) 後期高齢者医療保険証は誕生日の前月に送付します。

(5)禁止地域には屋外広告物を
設置できません。(禁止地域
の例・第1種低層住居専
用地域内、古墳、墓地、火葬

場および葬祭場等)ただし、
次の屋外広告物は設置でき
る場合がありますので、詳
しくは問い合わせください。



月4日)以前に建築された
住宅

※ただし、条例制定後に増築
された住宅は補助対象とな
りません。

来年度(平成30年度)に本
制度を活用して移転をお考
えの方は、11月30日までに連絡
ください。

【日時】

11月3日(金)から12月3日(日)
まで

【場所】

木次町商店街他

【主催】

雲南市商工会

**第一回雲南まちゼミ
開催**

商工振興課

☎0854-40-1052

【日時】

11月3日(金)から12月3日(日)
まで

【場所】

木次町商店街他

【主催】

雲南市商工会

受けましょう!後期高齢者歯科口腔健診

☎健康推進課 0854-40-1045

食べ物をかむ、飲み込むなどの口腔機能や栄養状態を知り、
健康でイキイキとした生活を保つために、健診を受けましょう!

【対象者】平成29年度に76歳~85歳になられる方

【期間】10月1日~12月31日

【費用】無料

※対象者には個別通知をしています。



お店の方が講師となり、プ
ロならではの専門的な知識や
情報、コツ、また趣味の楽し
みなど受講者(お客さん)に
伝える「得する街のゼミナ
ー」を、略して「まちゼミ」を
開催します。詳しくは、10月
下旬の新聞折込みをご覧ください。

**「法定相続情報証明
制度」がスタート!**

松江地方務務局総務課

☎0852-32-4200

相続手続きを応援します!

5月29日から全国の登記所
(法務局)において、各種相
続手続きに利用することがで
きる「法定相続情報証明制度」
が始まりました。

現在、相続手続きでは、亡
くなられた方の戸除籍謄本等
の束を相続手続きを取り扱う各
種窓口は何度も出し直す必要
があります。

法定相続情報証明制度は、
登記所に戸除籍謄本等の束を
提出し、併せて相続関係を一
覧に表した図(法定相続情報
一覧図)を出していただけれ
ば、登記官がその一覧図に認
証文を付した写しを無料で交
付します。

その後の相続手続きは、法
定相続情報一覧図の写しを利
用いただくことで、戸除籍謄
本等の束を何度も出し直す必
要がなくなります。

法定相続情報証明制度の詳
しい手続きは、法務省ホーム
ページをご覧ください。

http://www.moj.go.jp/
MINJI/minji05_00284.html

まめなかね川柳募集

健康推進課 0854-40-1045

雲南市の特定健診・がん検診等を身近に感じていただき、うんなん健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集します。健診または日ごろの健康づくりにまつわるエピソードなどをユニークな五七五の句にして応募してください。

【応募期間】 10月3日(火)～12月8日(金)

【応募資格】 雲南市在住の方(個人、グループでの出品も可)

【応募方法】 成人健診のしおり裏面のハガキを切り取り、切手を貼って郵送してください。

【応募要件】 作品は応募者の自作で未公表のものに限ります。

【選考方法】 雲南市健康づくり推進協議会委員による選考(2月)

【選考基準】 健康づくりの内容がうかがえるもの(最優秀賞、優秀賞受賞者には記念品を贈呈)

【発表・表彰】 平成30年3月に行います。受賞者には、直接通知します。
※なお、受賞作品は市ホームページや市役所などで公表し、健康づくりの推進に活用させていただきます。

行政書士無料相談

島根県行政書士会雲南支部
の主催により、次のとおり行政書士無料相談を行います。

【日時】 10月20日(金)
10時から15時まで

【場所】 三刀屋交流センター

【相談内容】 相続遺言、権利義務、事実証明、法人設立、

農地法許可、建設業許可等
【その他】 相談希望のある方は、10月14日(土)までに住所氏名、電話番号、相談内容を連絡ください。

連絡内容は「〇〇について」のような簡単な項目でお願いします。

【問い合わせ先】
島根県行政書士会雲南支部
(宮崎行政書士事務所)
TEL/FAX 0854-452847

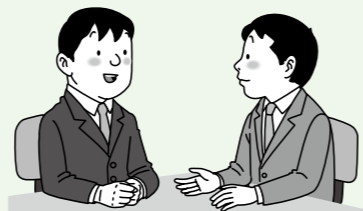
行政相談

総務課 0854-40-1021

行政相談制度は、国の役所の仕事などについて、苦情その他の相談や意見・要望を受付、公正・中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。

この制度について理解を深め、その利用を促進するために、毎年10月に「行政相談週間」を設けています。今年の行政相談週間は、10月16日(月)から22日(日)までです。

この週間に合わせて行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽に相談してください。



●行政相談委員(敬称略)

大東町: 塩野紀富
加茂町: 井田敬三
木次町: 木色健二
三刀屋町: 高尾まさ治
吉田町: 池田昭夫
掛合町: 阿部とし宏

●行政相談所

開設場所	開設日時
大東総合センター	10月11日(水) 9:00~12:00
加茂総合センター	10月17日(火) 9:00~11:00
木次総合センター	10月17日(火) 9:30~11:30
三刀屋総合センター	10月12日(木) 9:00~12:00
掛合体育館	10月11日(水) 13:00~15:00

※吉田町は、10月はお休みです。

●行政相談に関する問い合わせ

総務省島根行政評価事務所 行政相談課 ☎ 0852-21-3630

(注) 平成29年10月1日に予定されている組織再編により、名称が「島根行政監視・行政相談センター(仮称)」に変更となりますが、電話番号に変更はありません。

固定資産税

税務課 0854-40-1034

市報うんなん2月号では固定資産税(土地)について説明しましたが、今月号では固定資産税(家屋)について説明します。

課税客体

課税客体とは、課税の対象となる物件等をいいますが、固定資産税の課税客体は、賦課期日(1月1日現在)において、固定資産として存在している、土地、家屋、償却資産となります。なお、固定資産税の対象となる家屋については以下のとおりです。



■家屋

固定資産税の課税客体である家屋は、不動産登記法における建物と同意義のものであり、家屋の認定基準もその規定に準じます。

規定では、建物の認定基準を「建物は、屋根及び周壁又はこれらに類するものを有し、土地に定着した建造物であって、その目的とする用途に供し得る状態にあるもの」とされており「①外気分断性」「②土地への定着性」「③用途性」の3つを家屋の要件としています。

よくある質問

家屋が古くなったのに評価額が下がらないのはなぜですか?

地方税法上、固定資産評価額の見直しは、3年に1度行われることとなっており、総務大臣が定める固定資産評価基準に基づいて見直されます。評価基準には、建築資材費や労務費等から積算した仕上げ資材や建築設備の単価等が定められています。

家屋の評価額は、取得価格に減価償却率を乗じて求めるのではなく、同一の家屋を新築した場合に要する建築費を評価基準に基づいて算出し、それに建築後の経過年数に応じた経年減点補正率を乗じて求めます。

したがって、評価額は基準年度間の建築物価の変動に影響され、経過年数による経年減点補正率以上に建築物価が上昇すれば、前年度の評価額を上回る場合もあります。

ただし、実際は、基準年度の評価額と前年度の評価額とを比較して低い方を採用することとされており、基準年度の評価額が前年度の評価額を上回れば据置きとなり、下回れば下がることとなります。

このようなことから、家屋が古くなっても、必ずしも評価額が下がるとは限りません。また、家屋の建築後の経過年数による経年減点補正率は、下限が20%と決められており、これに到達すると経過年数が増えても減価されず、20%で一定になります。建築年次の古い家屋で評価額が下がらなくなった家屋は、すでに経年減点補正率の下限に到達しているということも考えられます。

行財政改革審議会

行財政改革推進課 0854-40-1024

今年度の行財政改革審議会では、公共施設等についての具体的な取り組みを示した実施方針案の審議をしています。第2回審議会を8月31日に開催し、公共施設管理に関する現在までの取り組みの検証や、実施方針案の説明などを行いました。会議内容については市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

また、行財政改革推進課および各総合センター自治振興課で会議資料等の閲覧もできます。

第3回雲南市行財政改革審議会を開催します

会議は傍聴していただくことができますので、希望される方はお越しください。

【日時】 10月6日(金) 13:30~16:00(予定)

【場所】 雲南市役所3階 301会議室

【議題(予定)】 (1)雲南市公共施設等総合管理計画実施方針案について

【傍聴手続】

(1)定員 4人

(2)受付 傍聴を希望される方は、当日の13時15分から13時25分まで、会場入口付近で受け付けを行います。定員を超える場合は13時25分より抽選とさせていただきますので、ご了承ください。

(3)注意事項

傍聴にあたっては、次に掲げる事項を守ってください。

- ・議事等に対し、拍手その他の方法により、公然と可否等を表明しないこと。
- ・写真、ビデオ等を撮影し、または録音等をしないこと。
- ・会議の秩序を乱し、または議事等の進行の妨害となるような行為をしないこと。

**福祉・保育のお仕事
相談会・面談会in雲南**

島根県社会福祉協議会

☎0852・32・5957

雲南圏域の福祉事業所に就職する方への就職支援を目的に「福祉・保育のお仕事相談会・面談会in雲南」を開催します。

福祉の仕事が初めての方、資格がない方など、どなたでも参加いただけます。

※当相談会・面談会は、ハローワークでの失業認定に係る求職活動に該当します。

【日時】10月20日(金)14時から16時まで

【場所】雲南市役所本庁舎2階会議室

【内容】

- ・個別就職面談コーナー
- ・福祉の仕事説明コーナー
- ・資料情報提供コーナー
- ・ハローワーク・人材センターの相談コーナー
- ※参加無料、申込不要、入退場自由、服装自由、年齢制限なし、お子さんづれの参加も可

【問い合わせ先】

社会福祉法人 島根県社会福祉協議会（島根県福祉人材センター）

☎0852・32・5957

無料法律相談所開設

雲南簡易裁判所

☎0854・42・0275

弁護士会、検察庁および裁判所の共催により、次のとおり無料法律相談所を開設します。

【日時】

10月23日(月)

10時から12時まで

13時から15時まで

【受付時間】

9時30分から14時30分まで

（事前予約はできません）

【場所】

雲南簡易裁判所（木次町木次980番地）

【相談内容】

土地、建物、金銭の貸し借り、公害、交通事故、夫婦親子、相続および少年非行などの法律問題

【担当者】

島根県弁護士会所属の弁護士3人

雲南市産業振興センター 0854-40-1052

事業承継 個別相談会

中小企業の経営者の平均年齢は全国で57歳、引退時の平均年齢は67歳といわれます。また、事業承継については、承継を決断してから実現するまでに相当な期間が必要となります。雲南市産業振興センターと雲南市商工会では、市内事業者の皆さんの事業承継に向けた取り組みを支援・推進するため、事業承継に係る個別相談会を開催します。この相談会では、中小企業診断士や公認会計士・税理士、商工会経営指導員を迎え、相続・承継計画・事業譲渡・廃業検討など事業承継に係るさまざまな困りごとに応じますので、ぜひ活用ください。

■事業承継 個別相談会

- 【日時】10月3日(火) 13:00～17:00（相談時間は1組あたり45分程度）
- 【会場】雲南市役所 2階会議室 ※2会場設置します。
- 【対象】市内で事業を営む現経営者または後継者
- 【料金】無料
- 【内容】相続・承継計画・事業譲渡・廃業検討など承継に係る困りごと
- 【相談員】中小企業診断士、公認会計士・税理士、商工会経営指導員
- 【定員】最大で10組程度（先着順）
- 【申込み】希望の方は雲南市産業振興センター（事務局：商工振興課☎0854-40-1052）へ事前に予約ください。面談時間は相談に応じます。
- 【その他】相談は秘密厳守で承ります。



中小企業診断士
さす が まなぶ
流石 学
（株）メディアクト 代表取締役



公認会計士、税理士
わ だ たけ し
和田 壮司
オーディエンス
（株）audience 代表取締役社長



公認会計士、税理士
み た ようじろう
三田 陽二郎
税理士法人錦織会計事務所
（島根県よろず支援拠点 財務会計・
税務専門サブコーディネーター）

労働相談会開催

島根県労働委員会事務局

☎0852・22・5450

島根県労働委員会と島根労働局、島根県社会保険労務士会などが合同で、「パワハラ・セクハラ」「突然解雇」「賃金不払」など、労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

【日時】

10月22日(日)10時から15時まで

【場所】

くまびきメッセ（松江市）

【料金】

無料

※秘密は厳守します。

※労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。

※事前予約者優先ですが、当日受け付けも行いますので、直接、会場にお越しください。

**新商品
特集**

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発及び販路拡大事業補助金」によって支援しています。本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。

（株）吉田ふるさと村
ハロウィン大福

商品紹介

地元産のカボチャを練り込んだソフトな食感の生地の中に、地元産の紫芋を使用した餡を包みました。黄色い生地をかじると、中は毒々しい紫色、というハロウィンらしい可愛らしさと不気味さにこだわった商品です。

デザインも、たくさんのハロウィン商品が並ぶ中で目を引くものとし、吉田町の素朴さを感じつつハロウィンを楽しめる一品に仕上げました。



価 格 ハロウィン大福 4個袋入り 520円（税抜）

問い合わせ先 自社通販サイト

吉田ふるさと村 検索

シリーズ **07**

【問い合わせ】商工振興課 ☎0854-40-1052

障害者差別解消法

平成28年4月から
スタートしています

☎長寿障がい福祉課 0854-40-1042

この法律は、障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることをめざしています。

障害者差別解消法とは？

この法律では、「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めることによって、障がいのある人もない人も共に暮らせる社会をめざしています。

●「不当な差別的取扱い」とは？

障がいのある人に対して、正当な理由なく、障がいを理由として、サービスの提供を拒否することや、サービスの提供にあたって場所や時間帯などを制限すること、障がいのない人にはつけない条件をつけることなどが禁止されています。

●「合理的配慮」とは？

合理的配慮とは、障がい者からの助けを求める意思の表明があった場合、事業所は過度な負担になり過ぎない範囲で対応するものです。理由を説明し、別のやり方を提案することも含め、理解を得るよう努めることが大切です。

対象となる「障がい者」は？

この法律に書いてある「障がい者」とは障害者手帳をもっている人のことだけではありません。身体障がい、知的障がい、精神障がいのある人等、障がいや社会の中にあるバリアによって、日常生活や社会生活に相当な制限を受けている人すべて（障がい児も含まれます）が対象です。

対象となる「事業所」は？

会社やお店はもちろんのこと、同じサービスなどを繰り返し継続する意思をもって行う人たちを言い、ボランティア活動をするグループなども入ります。

困ったときは…

障がいのある人が、不当な差別的取扱いを受けていた、合理的配慮を提供してもらえていないなどありましたら、下記へ相談してください。

長寿障がい福祉課（地域協議会事務局） ☎0854-40-1042

※地域協議会…障がいを理由とする差別の解消に向けた取組を推進するため、地域の関係機関により構成された組織です。

段差があるという理由で、車椅子の客はお店に入らせない。

障がい者向けの物件はないと言って対応しない。

本人を無視して介助者や支援者、付添いの人だけに話しかける。



「部落差別の解消の推進に関する法律」

平成28年12月から
スタートしています

☎人権センター 0854-42-1767

「部落差別の解消の推進に関する法律」が平成28年12月に施行されました。

この法律の目的には次のことが記載されています。

- ・現在もなお部落差別が存在する。
- ・情報化の進展に伴い、部落差別の状況に変化が生じている。
- ・憲法の理念にのっとり部落差別は許されず、これを解消することが重要な課題である。
- ・国や地方公共団体の責務を明らかにし、相談体制の充実等により差別のない社会を実現する。

同和問題は日本社会の歴史的発展の過程で形作られたいわれのない差別で、日本固有の重大な人権侵害です。そのため一部の人が長い間、経済的、社会的、文化的に日常生活の中でさまざまな差別を受けています。

残念ながら、全国的には「インターネット上で差別を助長するような内容の書き込み」や「部落地名総監（復刻版）のネットによる販売行為」、「戸籍謄本等不正取得事件」等の事案が発生しています。

差別や偏見に基づくこうした行為は、他人の人格や尊厳を傷つけるものであり、決して許されません。

この法律の成立を機に、同和問題を正しく理解し、私たち一人ひとりが自分の問題として考え、「差別をしない、させない」意識を持って行動しましょう。



住みよい社会づくりのため「男女共同参画」をすすめてみましょう

☎男女共同参画センター 0854-42-1767

皆さんは、「男らしさはこう」「女はこうあるべき」といったイメージを自分の中に持っていませんか。

世の中の「男らしさ」「女らしさ」などのイメージや決め付けではなく、一人ひとりが持つ個性や能力「自分らしさ」が尊重され、生き生きと暮らしていける社会が男女共同参画社会です。そして、少子高齢化が急速に進む中、21世紀の最重要課題と言われているのが男女共同参画社会の実現です。

「男は仕事、女は家庭」「仕事をしていても女は家事をおろそかにしないで」「役員などは男がなるもの」などのいわゆる「性別役割分担意識」は、知らず知らず身につけている「決め付け」の代表的なものではないでしょうか。性別・年齢・障がいの有無や国籍のちがいととも、一人ひとりの個性や能力・好み・考え方にも「ちがい」があるのはあたりまえです。

「イメージ」「先入観」「これまでこうしてきたから」などにとらわれず、誰もが「自分らしさ」を発揮でき、互いに尊重し合える関係をつくることは、皆が生きやすい社会づくりに繋がります。

住民の皆さんが互いに人権を尊重し合える雲南市となるよう、自分ができることについて考えてみませんか。



「雲南市DV防止セミナー」開催

☎男女共同参画センター 0854-42-1767

夫婦・パートナー等親密な関係にある者の間で起こるため、表に出にくいDV（ドメスティック・バイオレンス）は、決して他人事ではありません。一人ひとりが、パートナーとのコミュニケーションの取り方や家族のあり方などを見つめ直すきっかけとなるようセミナーを開催します。どなたでも参加いただけます。

【とき】10月18日(水)18:30～

【ところ】三刀屋交流センター2階（雲南市三刀屋町三刀屋144-1）

【講師】柳谷 和美さん（おやこひろば桜梅桃李代表・心理カウンセラー）

【演題】「家庭も職場も楽しくするコミュニケーション」

※入場無料、申込不要
※託児可能
（事前申し込みが必要です）



柳谷和美さん

自衛官等募集

自衛隊島根地方協力本部 0852-21-0015
http://www.mod.go.jp/pco/shimane

自衛隊島根

検索

☆自衛官候補生（陸上・海上・航空自衛隊）

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、2年9カ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

●男性の場合

応募資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の方
応募期間 第6回 10月3日（火）～11月10日（金）
 第7回 11月13日（月）～12月8日（金）
 第8回 12月11日（月）～平成30年1月12日（金）
試験期日 第6回 11月11日（土）
 第7回 12月9日（土）
 第8回 平成30年1月13日（土）
試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地（出雲市松寄下町1142 - 1）
試験科目 筆記試験（国語・数学・社会・作文）・口述試験・適性検査・身体検査

●女性の場合

応募資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の方
応募期間 第4回 10月23日（月）～11月10日（金）
試験期日 第4回 11月11日（土）
試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地（出雲市松寄下町1142 - 1）
試験科目 筆記試験（国語・数学・社会・作文）・口述試験・適性検査・身体検査

●採用予定日 採用予定通知書でお知らせします。

☆陸上自衛隊 高等工科学校生徒

将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる方を養成するために、中学校卒業者を対象に採用する制度です。

●一般試験

応募資格 平成30年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者（平成30年3月に中学校卒業、または中等教育学校の前期課程修了見込みの方を含む。）

応募期間 11月1日（水）～平成30年1月9日（火）（締切日必着）

採用試験期日および試験場所

第一次試験 期日：平成30年1月20日（土）
 場所：松江地方合同庁舎・石央文化ホール（浜田市）
 第二次試験 期日：平成30年2月1日（木）～4日（日）の間の指定する1日
 場所：陸上自衛隊出雲駐屯地

合格発表 第一次試験 平成30年1月26日（金）／第二次試験 平成30年2月16日（金）

●推薦試験

応募資格 平成30年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、入校を熱望する強い意志を持ち、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者（平成30年3月に卒業見込みの方を含む）の中から、中学校長または中等教育学校長が高等工科学校生徒として、ふさわしいと認め、将来自衛官となる強固な意志を持ち責任を持って推薦できる方

応募期間 11月1日（水）～12月1日（金）（締切日必着）

採用試験期日および試験場所

期日：平成30年1月6日（土）～8日（月）の間の指定する1日
 場所：陸上自衛隊高等工科学校（横須賀市御幸浜2 - 1 陸上自衛隊武山駐屯地内）

合格発表 平成30年1月17日（水）

危機管理室 0854-40-1027

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、音声告知放送端末よりメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動 ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

詳しくは、**国民保護ポータルサイト**
 武力攻撃やテロなどから身を守るために
 事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます

首相官邸 ホームページ www.kantei.go.jp/
 Twitterアカウント 首相官邸災害・危機管理情報 @Kantei_Saigai



Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合** できる限り頑丈な建物や地下に避難する。
地下：地下街や地下駅舎などの地下施設
- 建物がない場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

「瑞風バス」に手をふるう！

観光振興課 0854-40-1054

本年6月よりJR西日本の「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行がはじまり、「西日本の原風景を堪能する旅」がテーマとなっている2泊3日の山陰・山陽コース（周遊）の2日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光に訪れています。

雲南市に良い印象を持っていただき、雲南市のPRや再来訪を促すため、雲南市としては市民の皆さんに「手ふり・旗ふり」を推進しています。皆様のご協力のおかげで乗客の方からは大変好評をいただき、「感動した」、「また来たい」などの感想をいただいています。

第2期（10～11月）の日程が決定しましたので、引き続き積極的に「手ふり・旗ふり」にご協力ください。なお、市報6月号に付属した小旗の用紙が必要な場合は、観光振興課へ相談ください。

立ち寄り観光 予定日 10月12日、19日、26日、11月9日、16日、23日、30日
 ※第3期（12月以降）については、改めて案内します。
 ※10月5日、11月2日は運行しません。

立ち寄り観光 行程

8:30頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」(宍道駅着)	13:00頃	広域農道～県道松江木次線
	宍道駅～国道54号～三刀屋木次IC～吉田掛合IC	13:30頃	●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】
9:20頃	●菅谷たたら山内【見学】	●日本初之宮「須我神社」【参拜】	
9:50頃		14:30頃	県道松江木次線～
		15:10頃	●明々庵
10:05頃	●田部家邸内、土蔵群【見学】	16:20頃	
11:00頃			
	吉田掛合IC～三刀屋木次IC～木次大橋～日登	17:00頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」 (松江駅発)
11:30頃	●食の杜「茅草の家」【昼食】		
13:00頃			

10月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	子育て教室「お芋ほり」(あおぞら保育園)	4日(水)	9:30~11:30
	赤ちゃん教室「秋のお散歩・離乳食試食」(あおぞら保育園)	11日(水)	9:30~11:30
	ちびっこ運動会(大東健康福祉センター)	12日(木)	9:30~11:30
	子育て相談	13日(金)、27日(金)	10:00~16:00
子育てサロン			
木馬(おおざ)		毎週火・木曜日	9:30~15:30
ぼかぼかひろば(榎屋交流センター)		2日(月)	9:30~11:30
よちよち(元久野幼稚園)		7日(土)	9:30~11:30
ぼっぼ(佐世交流センター)		12日(木)	9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		13日(金)	9:30~11:30
問い合わせ先▶大東子育て支援センター(あおぞら保育園内) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおざ ☎43-5610			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会	2日(月)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(おもいを握ろう!)	4日(水)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば(お弁当をもって散歩へいこう!)	11日(水)	10:00~(2時間程度)
	たんぼひろば(誕生会&スタンプで遊ぼう) ※10月生まれのお友達は予約ください ※行事があっても通常利用ができますのでご利用ください。	18日(水)	10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もくもく教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	12日(木)	10:00~(※要予約)
	もくもく教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	19日(木)	10:00~(※要予約)
	もくもく教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	26日(木)	10:00~(※要予約)
	たまごクラブ(妊婦さんサロン)	30日(月)	10:00~(※要予約)
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	ひよこの日 ママランチ会	6日(金)	10:00~(※要予約)
	お外であそぼ!食の杜くりおね畑	12日(木)	10:00~(※要予約)
	ミュージックケア(年齢不問)	13日(金)	10:00~(※要予約)
	誕生会	19日(木)	10:30~(※誕生会要予約)
	整体セルフケア	23日(月)	10:00~(※要予約)
	りす・うさぎの日	25日(水)	10:00~(※要予約)
	しろうさぎ(お豆腐)見学	25日(水)	10:00~(※要予約)
	尺の内公園であそぼう!	31日(月)	10:00~(※要予約)
教室・相談			
木次子育て支援センター	離乳食教室(9~11ヵ月)	3日(水)	10:30~(※要予約)
	ベビーマッサージ(3~7ヵ月)	17日(水)	10:00~(※要予約)
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場	12日(木)	10:00~10:30
	ベビーマッサージ	16日(月)	10:00~11:00
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	お出掛けの日 秋の遠足♪	18日(水)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
好老センター	お月見誕生会	4日(水)(要予約・9月28日)	9:30~11:00
	フリースペース・リサイクル会	26日(木)	9:00~11:00
分室	お話の日	6日(金)	10:30~11:00
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 ▶好老センター ☎62-1121			

園(所)開放日			
西 幼稚園		31日(水)	9:30~11:00
佐世 幼稚園		7日(土)	9:00~11:30(要予約)
大東 こども園		14日(土)	9:30~11:00
海潮 こども園		19日(木)	9:00~11:00(前日までに要予約)
大東 保育園		毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで
かもめ 保育園		毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで
あおぞら 保育園		毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで
加茂 加茂こども園		20日(金)	9:30~12:00(要予約)
たちばら 保育園		月曜日~金曜日(平日)	10:00~(1時間程度)
木次 西日登幼稚園		12日(水)	9:00~10:30
木次 こども園		土曜日午後・日曜日(行事ある時除く)	開放は園庭のみ
三刀屋 三刀屋保育所		18日(水)	10:00~(1時間程度)
吉田 吉田保育所		19日(木)	9:00~11:30
田井 田井保育所		18日(水)	9:00~11:30
掛合 夢の子園		18日(水)・25日(水)	9:00~11:30
	昼食試食会	18日(水)	11:00~12:00(要予約・9月11日)
問い合わせ先▶各園(所)または子ども政策課 ☎0854-40-1044 ※育児相談、離乳食教室についてはP30をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内	
三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)	電話:0854-45-2239 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週月曜日、10日(火) おはなし会:7日(土) 10:00~、18日(水) 14:30~ 三刀屋子育て支援センター 31日(火) 10:00~
吉田図書館(吉田交流センター内)	電話:0854-74-0219 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日曜日、祝日
掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)	電話:0854-62-0189 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021	
10月の休館日	毎週月曜日、振替休館:10日(火)、臨時休館:29日(日)、月末整理休館:31日(火)
イベント案内	☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~ ☆はじめての歩のおはなし会 22日(日) 14:00~ ☆古本市 29日(日) 10:00~16:00(第35回木次がっしょ祭りにあわせて) 会場:木次図書館 視聴覚室 図書館は休館ですので、勤労青少年ホーム側の入口からお入りください。

大東図書館 ☎0854-43-6131 (電話受付:月・水・木[祝日は除く] 9:00~17:00)	
大東図書館は増改築整備のため、下記の日程で長期休館しています。 期間:平成29年4月1日~平成30年6月頃 皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくをお願いします。 ※本の返却は、図書館隣の「大東健康福祉センター・玄関前」にある返却ポストを利用ください。	
イベント案内	☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) 休館に伴い会場を変更し、下記の日程で開催します。 会場:阿用交流センター 図書室 開催日:2日(月)、16日(月) 10:30~ ※参加された方には、乳幼児向けえほんの貸出も行います。

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
10月の休館日	毎週木曜日、9日(月・祝)、月末整理休館:31日(火)
イベント案内	☆絵本のひろば 13日(金) 10:30~ 乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。 ☆加茂図書館まつり 29日(日) 10:00~16:00 おはなしチュールップたのしい絵本の会、その他ラブックカフェ、作品展、本のリサイクル市など、皆さんお誘いあわせのうえ、お越しく下さい。

新着の本(抄)

▼坂本精志「ナンバーワンへの挑戦 夢を目標に下ろし、これに拘る」▼八日市地域づくりの会「阪上鉄道の開通と木次線(木次町ふるさと歴史シリーズ②)」▼K'WAN 写真「山陰絶景」▼今井印刷 出版「木次線写真集」▼蛭川 枕「パドルの子」▼阿部智里「弥栄の鳥(八咫鳥シリーズ⑥)」▼有栖川有栖「濱地健三郎の霊なる事件簿」▼伊坂幸太郎「AX」▼岡田秀文「帝都大捜査網」▼瀬尾まいこ「君が夏を走らせる」▼辻堂ゆめ「悪女の品格」▼中島京子「ゴースト」▼碧野 圭「書店ガール⑥」▼小島真子「女50歳からの100歳人生の生き方」▼宮澤佳廣「靖国神社が消える日」▼永千絵「父「永六輔」を看取る」▼中原一歩「小林カツ代伝 私が死んでもレシビは残る」▼神澤志方「国会女子の竹度日記 議員秘書は、今日もイバラの道をゆく」▼日野原重明「今日すべきことを精一杯! 105歳の医師の原点」▼poRif「レジ袋でできるカラフルなバッグと小物」▼川上正夫「出雲はなぜ「割子そば」か?その謎に迫る」▼中村淳彦「絶望の超高齢社会」▼名郷直樹「65歳からは検診・薬をやめるに限る!」▼野崎洋光「野崎さんに教わる野菜料理おいしさのみみつ」▼石坂京子「夢をかえなる7割収納」▼中野京子「怖い絵のみみつ」▼茨木のり子「茨木のり子の献立帖」▼姜 尚中「見抜き力」▼坪内稔典「ヒマ道楽」

うなんスパイスフェア&幸マルシェ&スパイス横丁

☎商工振興課 0854-40-1052

<初開催>うなんスパイスフェア

9月16日から10月中旬までの約1ヵ月間、スパイス商品に特化した売り場を道の駅「さくらの里きすき」お土産売場コーナーに開設しています。
夏の疲れを吹き飛ばすようなスパイス商品が、期間限定で一堂に会する絶好の機会ですので、ぜひお買い求めください。

●うなん幸マルシェ~クラフト×スパイス×エコロジーマーケット~

雲南市を含む2市1町で開催するものづくり工房を巡るスタンプラリー「名工探訪」にあわせて、手作りのクラフト(工芸)や食を楽しめる「うなん幸マルシェ」を開催します。
ふるさと尺の内公園の森の中に、約15のお店やワークショップが来店されますので、名工探訪に併せて、ぜひ公園内にお立ち寄りください。

日時: 9月30日(土) 10時~15時
場所: ふるさと尺の内公園&道の駅「さくらの里きすき」
駐車場: 道の駅 駐車場
内容: ①べじまあと(エコロジーマーケット) / 野菜等販売、飲食ブース、小物販売
②その他出店 / あおぞら古本市、木工教室、木のプール・ワークショップ・販売
③「名工探訪」参加工房の作品販売コーナー
④「道の駅」期間限定のスパイスメニュー
※出店内容は変更となる場合があります。

●うなんスパイス横丁・ナイト

道の駅レストラン奥の南側駐車場に、焼きタンタン、唐揚げ、カレーなど約5店のスパイス屋台が出店します。
「辛」は幸せの一手前。新陳代謝を高め、ぜひお越しください。※出店内容は変更となる場合があります。

日時: 9月30日(土) 17時~21時
場所: 道の駅「さくらの里きすき」



桜まつりでのスパイス横丁の様子



スパイスフェアのイメージ



エコロジーマーケット「べじまあと」の様子



木のプールの様子



名工探訪の様子



昨年度の幸マルシェの様子



エコロジーマーケット「べじまあと」の様子

広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

10月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	2日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	11日(水)	
加茂子育て支援センター	16日(月)	
大東健康福祉センター	24日(火)	
木次子育て支援センター	27日(金)	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	24日(火)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	17日(火)	9:30～
◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	28日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	2日(月)	18:30～20:30
吉田ふるさとセンター	5日(木)	19:00～21:00
大東地域交流センター	10日(火)	
下熊谷交流センター	16日(月)	
掛合まめなかセンター	18日(水)	
三刀屋健康福祉センター	31日(火)	

◆特定健康診査(要予約)		受付時間
大東健康福祉センター	2日(月)	9:00～10:30
	3日(火)	13:00～14:00
	4日(水)	
三刀屋文化体育館 アスパル	5日(木)	9:00～10:30
	6日(金)	13:00～14:00
◆胃がん検診(要予約)		受付時間
大東健康福祉センター	2日(月)	8:30～11:00
		13:00～14:30
三刀屋文化体育館 アスパル	6日(金)	8:30～11:00
		13:00～14:30

※胃がん検診は特定健康診査と同時開催です。

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	12日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・ 掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	5日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・ 掛合地区の方	木次健康福祉センター	18日(水)	13:00～(3歳児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	5日(木)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター	☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		11日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	11日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	11日(水)	13:30～15:30	(要予約)
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会	☎0852-32-5920			
雲南サロン「陽だまり」		12日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638	26日(木)		
アルコールによる困りごと相談		16日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」<開設6周年記念>参加費100円		20日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
難病サロン しまね難病相談支援センター		26日(木)	13:30～15:30	
【問】しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510			
こころのサロン「つくし」		27日(金)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談				
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	4、11、18、25日(水)	10:00～15:00	
	Aコープきすき店2F	28日(土)	10:00～13:00	

10月の献血

【問】市民生活課 ☎40-1031

町名	実施日	受付時間	会場名
大東町	15日(日)	9:30～12:00	大東よいとこ祭会場 (大東地域交流センター)
		13:30～16:00	
木次町	17日(火)	9:00～13:00	雲南市役所 本庁舎
		15:00～17:00	J Aしまね雲南地区本部

町名	実施日	受付時間	会場名
吉田町	31日(火)	9:30～11:00	吉田総合センター
掛合町	31日(火)	13:00～16:00	島根イーグル棟

第49回島根県精神保健福祉大会

とき 11月7日(火) 13:00～16:30
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール
式典 精神保健福祉功労者表彰
(知事感謝状、協会長表彰)
記念講演 演題：「心根を育てる」
 講師：はままつフラワーパーク理事長 樹木医
 塚本こなみさん
【問】 一般社団法人 島根県精神保健福祉連合会
 ☎0852-32-5927

チェリヴァホール開館25周年記念事業 東京大衆歌謡楽団コンサート

～昭和歌謡の名曲を唄う～
とき 10月21日(土) 13:30開場 14:00開演
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール
(2階ホール)
入場料 【全席自由】前売2,500円 当日3,000円
演奏予定曲 東京ラブソディー、青い山脈、
 憧れのハワイ航路ほか
【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

INFORMATION

雲南市総合社会福祉大会

と き 10月13日(金) 13:30～16:30
と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
式 典 長寿者表彰、功労者表彰など
講演会
演題:「アクティブシニアが支えるまちづくり」
講師: 立教セカンドステージ大学 教員
社会貢献活動サポートセンター副代表
坪野谷 雅之さん
【問】 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

雲南市歴史探訪講座

と き 10月7日(土) 13:30～15:00
と ころ 古代鉄歌謡館
演題①「雲南市指定文化財 紙本著色両界曼荼羅
図(普賢院蔵)の保存修理について」
講師: 株修美 代表取締役社長 宇都宮正紀さん
演題②「曼荼羅と雲照和上について」
講師: 千手院 名誉住職 大北哲也さん
※参加費無料・申込不要
【問】 文化財課 ☎0854-40-1104
※13:00より同会場で「両界曼荼羅図保存修理事業完了報告式」
(主催:普賢院護寺会)も開催されます。

雲南市内の秋祭り情報

第35回掛合町ふるさとまつり

と き 10月8日(日) 9:00～15:20
と ころ 掛合中学校グラウンド周辺
内 容 むかで駅伝2017、掛合音頭、掛合太鼓
揃い打ち、出店など
【問】 掛合町ふるさとまつり実行委員会
(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

第35回大東よいとこ祭

と き 10月15日(日) 10:00～16:00
と ころ 大東地域交流センター
内 容 よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーな
どのステージイベント、テント村、文化
展など。
【問】 大東よいとこ祭実行委員会
(大東総合センター自治振興課内) ☎0854-43-8168

第5回加茂よっといで祭り

と き 10月22日(日) 10:00～14:30
と ころ 加茂健康福祉センター かもてらす
内 容 ステージイベント、よっといでマルシェ
(テント村)、作品展示など
【問】 加茂よっといで祭り実行委員会
(加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

第38回みとやっこまつり

と き 10月22日(日) 9:00～14:00(予定)
と ころ 三刀屋文化体育館アスパル
内 容 梅が香音頭踊り、ステージイベント、文
化作品展、特産品販売など
【問】 みとやっこまつり実行委員会
(三刀屋総合センター自治振興課内) ☎0854-45-2111

第35回きすきがっしょ祭り

と き 10月29日(日) 10:00～15:00
と ころ 木次小学校体育館およびグラウンド
内 容 ステージイベント、がっしょマンレース
2017、大抽選会、テント市、各種団体
による作品展示など
【問】 きすきがっしょ祭り実行委員会
(木次総合センター自治振興課内) ☎0854-40-1080

第13回ななかまどフェスタ

と き 10月29日(日) 9:30～15:00
と ころ 吉田総合センター周辺
内 容 ステージイベント、各種テント村、文化展など
※同日隣接会場で「第13回日本たまごかけごはん
シンポジウム」開催!
【問】 ななかまどフェスタ実行委員会
(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

●市報うんなん No.155 2017年10月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

●人口 39,448人 (-61人)
●男性 18,976人 (-24人)
●女性 20,472人 (-37人)
●世帯数 13,844世帯 (-12世帯)
平成29年9月1日現在(先月比)